

日语高级阅读 日本語上級読解

ADVANCED READINGS IN JAPANESE

柿倉侑子・鈴木理子・三上京子・山形美保子 共著



30の素材から
見えてくる
日本人の「いま」



上海外语教育出版社



アルク

图书在版编目 (CIP) 数据

日语高级阅读 / (日) 柿仓侑子等共著. —上海: 上海外语
教育出版社, 2001

ISBN 7-81080-074-4

I. 日… II. 柿… III. 日语-语言读物 IV. H36

中国版本图书馆CIP数据核字 (2000) 第88085号

图字: 09-2000-488号

出版发行: **上海外语教育出版社**

(上海外国语大学内) 邮编: 200083

电 话: 021-65425300 (总机), 65422031 (发行部)

电子邮箱: bookinfo@sflep.com.cn

网 址: <http://www.sflep.com.cn> <http://www.sflep.com>

责任编辑: 赵丽君

印 刷: 上海古籍印刷厂
经 销: 新华书店上海发行所
开 本: 787×1092 1/16 印张 10.25 字数 201 千字
版 次: 2001年3月第1版 2001年3月第1次印刷
印 数: 8 000 册

书 号: ISBN 7-81080-074-4 / G · 027

定 价: 15.30 元

本版图书如有印装质量问题,可向本社调换

日本語上級読解

ADVANCED READINGS IN JAPANESE

柿倉侑子・鈴木理子・三上京子・山形美保子 共著

目次

はじめに	3
本書の構成と使い方	6
学習者の皆さんへ	8
(英訳／中国語訳／韓国語訳)	

●STEP 1

第1課 時間ドロボー	15
第2課 トイレ	16
第3課 「はい」「いいえ」	17
第4課 日本茶	18
第5課 初月給	19
第6課 咀嚼力	20
第7課 壊れたと壊したは違う	21
第8課 シルバーシートに座ろう	22
第9課 夫と息子のドブ掃除	23
第10課 ストレスに弱い男	24

●STEP 2

第1課 あいまいな言葉	27
第2課 働くことが丸ごとの人生	31
第3課 サービスのコスト	35
第4課 単身赴任は肥る	39
第5課 先送りされる「結婚」	44
第6課 言い損ない	49

第7課	「夫婦 <small>ふうふ</small> ゲンカはイヌも食 <small>く</small> わない」はウソ・ホント? 54
第8課	電車内、まなざし <small>ゆくえ</small> の行方 58
第9課	吹き替え <small>ふか</small> ? 字幕 <small>じまく</small> ? 62
第10課	神社 <small>じんじや</small> 66
第11課	パニック 71
第12課	午後の仮眠 <small>かみん</small> 76
第13課	気の利 <small>き</small> くエレベーター 81
第14課	雑木林 <small>ぞうきばやし</small> のなかで 85
第15課	便利な道具 89

●STEP 3

第1課	物のところ 97
第2課	店員の応対 <small>おうたい</small> 103
第3課	さかさまのカレンダー 110
第4課	100億頭 <small>おく</small> のゾウ 117
第5課	人間とロボットの共生 123

解答 131

語彙リスト 137

本文データ 158

出版前言

外语学习需要大量地输入,所谓大量输入,也就是大量地听和大量地读。大量地阅读难度适中的原版著作极其重要,学习者在阅读的过程中,会自然吸收许多有用的语言材料和语言知识,同时也有助于了解该语言国家人们的思维方式、社会状况等等。然而,多年来日文原版的阅读教材一直是个空白。为了满足广大日语学习者和工作者的需要,本社引进了日本著名出版社アルク出版的《日语中级阅读入门》、《日语中级阅读》、《日语高级阅读》系列教材。这是一套寓阅读和学习于趣味之中的教材。书中文章取材于日本的报纸、杂志和小说等。原文选用,未加删改,充分反映了日本人的思维方式、社会状况以及风俗习惯。

《日语高级阅读》是以学习完《日语中级阅读》的学习者为对象的高级阅读教材。全书30篇课文,根据课文的长短和难易程度,分为三个部分。第一部分(10课)文章篇幅较短(350~600字左右);第二部分(15课)文章篇幅中等(700~1200字左右);第三部分(5课)文章篇幅较长(1300~2000字左右)。课后设置了“文章内容习题”和“文章词汇习题”的练习。书后附有练习答案和日英对照的词汇表有助于期望通过高层次级别日语能力考试的读者应试。

本书不仅可供日语专业的学生作阅读教材,也可供爱好日语的社会人士作培养阅读技巧和能力的自学用书。

上海外语教育出版社编辑部

2000年10月

原书空白页

はじめに

『日本語上級読解』は、朝日カルチャーセンター日本語講座科の上級クラスで使ってきた「読み教材」をまとめたものです。

朝日カルチャーセンターの日本語クラスは、一般成人を対象としているため、学習者の国籍や滞在期間、学習目的、興味の対象などもさまざまです。また、ビジネスマンや研究者、宣教師、語学教師、大学生など、短時間で効率よく学びたいという学習者がほとんどです。そのような学習者のニーズをふまえて、教科書を「精読」するクラスと並行して、1コマ50分で読み切る「読み」のクラスを設け、さまざまな生教材を読んでいます。教材の選定にあたっては、以下の点に配慮しています。

- ・学習者にとっても教える側の教師にとっても、興味をもてる内容であること
- ・読んだ後、お互いに意見交換ができるようなものであること
- ・日本人のものの見方や日々の事象に対する考え方、日本文化や日本事情などに触れられるものであること
- ・さまざまな分野の語彙が増やせるよう、できるだけ広範囲から素材をとること

今回、これまで学習者から得たフィードバックをもとに少しずつ直してきたものに、新たに長編のものも少し加えて、一冊の本にいたしました。この読解教材の開発と検討という作業には当初、谷道まや先生も加わってくださり、素材の提供をはじめ、問題形式の種類等についても、いろいろなアイデアを出してくださいました。途中、海外へ赴任されたため、本としてまとめる段階で一緒にできなかったことが本当に残念ですが、ここに改めて先生に感謝の意を表したいと思います。

最後になりますが、このような形でまとめる機会を与えてくださった(株)アルク日本語出版編集部の塩崎宏編集長、内容の検討の段階から根気よくお付き合いくださった編集部の松原理恵さん、素敵イラストを書いてくださった中条こうこさんに、この場を借りて心からお礼を申し上げます。また、教材の試用を快く承諾し、協力してくださった、朝日カルチャーセンターの大浦明日本語講座科長はじめ日本語クラスの先生方にも、感謝申し上げます。

この本が、上級レベル日本語学習者の「読み」の力を伸ばすための一助となれば幸いです。

2000年2月

著者一同

目次

はじめに	3
本書の構成と使い方	6
学習者の皆さんへ	8
(英訳／中国語訳／韓国語訳)	

●STEP 1

第1課 時間ドロボー	15
第2課 トイレ	16
第3課 「はい」「いいえ」	17
第4課 日本茶	18
第5課 初月給	19
第6課 咀嚼力	20
第7課 壊れたと壊したは違う	21
第8課 シルバーシートに座ろう	22
第9課 夫と息子のドブ掃除	23
第10課 ストレスに弱い男	24

●STEP 2

第1課 あいまいな言葉	27
第2課 働くことが丸ごとの人生	31
第3課 サービスのコスト	35
第4課 単身赴任は肥る	39
第5課 先送りされる「結婚」	44
第6課 言い損ない	49

第7課	「夫婦ゲンカはイヌも食わない」はウソ・ホント? 54
第8課	電車内、まなざしの行方 58
第9課	吹き替え? 字幕? 62
第10課	神社 66
第11課	パニック 71
第12課	午後の仮眠 76
第13課	気の利くエレベーター 81
第14課	雑木林のなかで 85
第15課	便利な道具 89

●STEP 3

第1課	物のこころ 97
第2課	店員の応対 103
第3課	さかさまのカレンダー 110
第4課	100億頭のゾウ 117
第5課	人間とロボットの共生 123

解答 131

語彙リスト 137

本文データ 158

本書の構成と使い方

【構成】

本書は30編の読み物が、STEP 1とSTEP 2・3の2つのタイプに分かれており、各課はおおむね短い読みものから長いものへ、易しいものから難しいものへと並べてあります。

STEP 1 350～600字程度の短い読み物10編

◇：読みの動機付けとなる質問

本文：そのまま読むものと、問題☆の指示に従って、文中の語を選んだり段落の順番を入れ替えたりしながら読むもの

◆：内容理解を確認する簡単な問題

☆の解答：ページ下に逆さ字で提示

STEP 2 700～1200字程度の読み物15編

STEP 3 1300～2000字程度の読み物5編

Warm-up 本文のトピックや内容を推測できるような質問

Keywords 本文の内容把握に欠かせない言葉

本文

内容の問題

I：内容をおおまかにつかんだかどうかを確認する

II以降：より細かく内容を確認したり、本文全体からわかる筆者の考え方などを問う

言葉の問題 本文に出てきた語彙について、意味や用法を確認する（原則として同じ品詞を選んである）

I：言葉の意味を確認する

II：Iの言葉を使って短文を完成する

III：言葉の総合的な運用練習をする

例）漢字の接辞や熟語、動詞複合語や副詞、慣用表現、オノマトペや外来語など

◎巻末資料

解答 STEP 1の◆の解答例、STEP 2・3の内容の問題と言葉の問題の解答

語彙リスト 本文中の、日本語能力試験1級以上相当の語彙。各課出現順で英訳付き。

太字は **Keywords**

本文データ 実質文字数および漢字含有率

* **漢字のふりがな**：日本語能力試験3級までの漢字および『基本漢字500 BASIC KANJI BOOK』（凡人社）に含まれる漢字以外のもの

【この本を使ったクラス授業例】

STEP 1

- 1 質問◇についてクラスで話し合います。ここで、学習者はこれから読む文章が何についてのものかを予測することができます。
- 2 本文は、辞書や巻末語彙リストの英訳などを見ずに、2～3分でさっと読むように指導します。
- 3 本文を読んだ後で、問題◆の答えを確認します。
- 4 読み取れなかった部分があれば説明し、内容やトピックについての話し合いに発展させます。

STEP 2・3

- 1 **Warm-up** はSTEP 1 の◇と同様に、読みに対する興味を持たせることが目的です。クラスでいろいろと意見を出させるといいでしょう。
- 2 **Keywords** で語彙の意味を確認します。これは、**Warm-up** に引き続いて本文の内容を推測し、学習者がそのトピックに関して持っている背景知識や情報を呼び起こすことが目的です。
- 3 各課の最初のページにあるイラストも、内容の推測や語彙の理解を助けるためのものです。
- 4 本文は、STEP 1 と同じく、辞書や語彙リストに頼らずに5～10分くらいで読ませ、内容を大きくつかませます。未習語彙があっても、文脈や前後関係で推測させます。
- 5 **内容の問題 I** では、スキミング（大意の把握）ができていようかどうか見ることができます。ここでもう一度本文に戻るのではなく、初めに読んで頭に残っている情報をもとに答えさせます。
- 6 II以降については、スキニング（特定情報の拾い出し）が目的のものもあるので、必要があれば本文に戻ってもいいことを伝えます。各自が解答を出した後、クラス全体で答え合わせをします。
- 7 学習者からの質問があれば受けます。理解が不十分だったと思われる点について、教師のほうから補足してもいいでしょう。
- 8 最後に、本文のテーマや筆者の主張についてクラス全体で話し合ったり、自分の意見を発表したりさせるといいでしょう。また、**Keywords** を順番につなぐと本文の要約ができるようになっていますから、まとめとして発表させたり書かせたりすると、いい練習になります。
- 9 **言葉の問題** は、授業で扱うほか、復習として宿題にすることもできます。

これはあくまでも一例です。実際には、学習者レベルやクラスサイズ、カリキュラムや授業時間などに応じて、いろいろな使い方ができると思います。

なお、一人で学習する人は、次の「**学習者の皆さんへ**」をご参照ください。

学習者の皆さんへ

『日本語上級読解』は、気軽に読む楽しみが味わえる教材です。素材は一般の新聞や雑誌の記事、小説などから、日本人の物の見方や日本社会のことが見えてくるものを選びました。本文はそれぞれ、3分～10分くらいで読める長さで、文章は書きかえずにそのまま載せてあります。この本は、クラスで勉強している人だけでなく、一人で勉強する人も使えます。

この本には30の読み物があり、問題のタイプによって、STEP1とSTEP2・3に分かれます。

STEP 1 短い読み物をさっと読んで内容をとらえたり、読みながら答えを選んだりする。

350～600字程度。

STEP 2 もう少し長い読み物を読んで、内容に関するいくつかの問題に答える。

700～1200字程度。

STEP 3 さらに長い読み物に挑戦する。

1300～2000字程度。

どの読み物から読み始めてもかまいません。自分の興味や時間に合わせて選んでください。

この本は次のように使うと効果的です。

STEP 1

- 1 初めに簡単な質問◇があります。クラスで話し合ったり、自分で考えたりして、これから読むものについて、準備をしてください。
- 2 本文を読む時は、辞書や巻末の訳を見ないで読んでみてください。本文はそのまま読むものと、問題☆を見て言葉を選んだり、順番を考えたりしながら読むものがあります。☆の解答は、そのページの下にあります。
- 3 本文の内容について問題◆があります。ここで、本文が読み取れたかどうかをチェックします。

STEP 2・3

- 1 **Warm-up** クラスで話し合ったり、自分で考えたりして、これから読むものについて、準備をしてください。
- 2 **Keywords** 言葉の意味を確認し、本文の内容を予測してください。
- 3 本文を、まず辞書や語彙リストを見ないで読んでください。わからない時は、二、三度読んでもいいでしょう。
- 4 本文を見ないで**内容の問題 I**に答えてください。ここで、本文の大まかな内容を確認します。
- 5 次に**内容の問題 II**以降で、本文の各部分の細かいところや、全体についての重要なところを確認します。必要があれば、本文をもう一度読んでください。
- 6 **言葉の問題**では、本文に出てきた言葉の意味や使い方がわかったかどうか確認します。

◎巻末資料

解答 STEP 1の各課の問題◆の解答例、STEP2・3の各課の**内容の問題**と**言葉の問題**の解答。

語彙リスト 本文の日本語能力試験1級以上にあたる語彙。各課出てきた順で英訳付き。太字は**Keywords**。

本文データ 実質文字数および漢字含有率。

***漢字のふりがな**：日本語能力試験3級までの漢字および『基本漢字500 BASIC KANJI BOOK』(凡人社)に含まれる漢字以外のものには、ふりがなをつけました。

読んだ内容に関連して、自分の考えや経験を話したり文章にまとめたりすると、いい練習になります。もっと日本語の文章に慣れたい、言葉をたくさん覚えたい、何か日本人の考え方や日本社会がわかるものを読みたい、という学習者の皆さんに、ぜひこの本を使ってもらいたいと思います。

To the Learner

ADVANCED READINGS IN JAPANESE is designed to enable you to enjoy reading freely. The selections are taken from newspapers, magazines and novels to provide you with insight into Japanese society and how Japanese think. The selections should take between three and ten minutes to read. The text can be used in class or by students who are studying on their own.

The text is comprised of thirty essays divided into three parts: Steps 1, 2 and 3. Step 1 contains short selections(350 ~ 600 characters). Step 2 contains longer selections(700 ~ 1200 characters). Step 3 contains the most challenging selections(1300 ~ 2000 characters). You may start with any essay, depending on your interests and time.

This text can be most effectively utilized by following these procedures:

Step 1

1. Simple questions ◇ are listed at the beginning. Discuss these topics with your classmates or think about them on your own before you begin reading.
2. When reading the selections, refrain from using a dictionary or the vocabulary list at the end of the book. Some texts are accompanied by questions ☆ for which you are provided multiple choice answers, while others require that you think of the sequences of the essays while you read. Answers are listed at the bottom of the page.
3. You can use the questions ◆ to check whether you have understood the material.

Steps 2 and 3

1. Use the **Warm-up** to discuss the themes with your classmates or think about them on your own before reading the selections.
2. Try to guess what the selections are about by previewing the **Keywords** and looking up their meanings if necessary.
3. First try to read the selections without using a dictionary or the vocabulary list. You can read the selection several times if necessary.
4. Try to answer **内容の問題** (Questions about Content) I without looking at the text to verify if you understand the gist of the selection.
5. Next, check the important points concerning each section and the entire selection by using the **内容の問題** (Questions about Content) II and after. If necessary, read the selection again.
6. In **言葉の問題** (Word Exercises) you can verify whether you understood the meanings and usage of vocabulary that appears in the text.

◎Information provided at the end of the book

Answers: Sample answers to questions in each lesson of Step 1, and answers to **内容の問題** (Questions about Content) and **言葉の問題** (Word Exercises) in Steps 2 and 3.

Vocabulary lists: English translations of vocabulary above Level 1 on the Japanese Proficiency Test. The words are listed in the order they appear in the text for each lesson. Words in bold print are **Keywords**.

Text data: Total number of characters in selections and percentage made up by kanji.

* Kanji readings: We have provided readings for all kanji above Level 2 on the Japanese Proficiency Test, as well as for kanji not contained in the *500 BASIC KANJI BOOK* (Bonjinsha Press).

You can benefit even more from this text by discussing or writing about your own experiences and ideas as they relate to the essays. We hope anyone who wants to become more familiar with writings in Japanese, learn lots of vocabulary or read articles to learn about Japanese *thinking and* society will use this book.

致读者

《日语高级阅读》是一部可以体味阅读快乐的教材。书中文章取材于反映日本人思维方式和日本社会的报纸、杂志的报道和小说。原文登载，未加删改。阅读每篇文章需要3~10分钟，不仅适合学校教学，也可以用于自学。

本书由30篇文章组成，根据思考问题的类型分为第一步和第二步、第三步。

第一步 对于篇幅较短的文章，浏览一遍抓住中心内容，或者边阅读边解答问题，350~600字左右。

第二步 对于中等长度的文章，阅读后回答有关文章内容的问题。700~1200字左右

第三步 挑战更长的文章。1300~2000字左右。

读者可以根据自己的兴趣和时间选择阅读内容，可以从任何一篇文章开始读起。

向读者推荐以下有效的使用方法。

第一步

1. 开头提出简单的问题◇。在课堂上讨论或者自己思考，对将要阅读的文章有一个基本认识。
2. 阅读文章内容时，不要查字典，也不要翻阅书后的译文。有直接阅读的文章，也有要求读者参照问题☆选择词语，排列顺序的文章。☆的答案在书页底边。
3. 有关文章内容的问题◆。此处检查是否理解了文章的内容。

第二步 第三步

1. **Warm-up** 在课堂上讨论或者自己思考，对将要阅读的文章有一个基本认识。
2. **Keywords** 确认词汇的意思，推测文章的内容。
3. 不查字典和单词表阅读文章。读不懂时，反复读几遍。
4. 不看文章回答 **内容の問題 I**。在此确认文章的大体内容。
5. **内容の問題 II**之后的部分，确认文章各部分的具体内容和文章的重点。有必要的话可以重读一遍文章。
6. 在 **言葉の問題** 部分，检查是否真正理解文章中出现的词语的意思和用法。

◎ 书后资料

答 案：第一步每课的问题◆的答案和第二步、第三步每课的 **内容の問題** **言葉の問題** 的答案在书后。

单 词 表：文章中出现的超出日语能力一级考试范围的词语。按每课出现的顺序排列(附英文翻译)。黑体字为 **Keywords**。

文章数据：实际字数和汉字出现率。

* 汉字的假名注音：超出日语能力三级考试范围的汉字以及未收入《基本汉字500 BASIC KANJI BOOK》(凡人社)的汉字附有假名注音。

根据自己的想法和经验谈论与文章相关的内容，或者总结成文章，会受到更好的学习效果。如果想提高日语阅读能力，如果想扩充日语的词汇量，如果想阅读能够了解日本人思维方式和日本社会状况的读物，我们向您推荐本书。

학습자 여러분께

『일본어 상급 독해』는 쉽게 읽을 수 있는 교재입니다. 읽을 거리는 신문, 잡지, 소설 등에서 일본을 조금이라도 알 수 있는 것들로 골랐습니다. 본문은 3분~10분 길이입니다. 이 책은 교실에서뿐만 아니라 독학용으로도 사용할 수 있습니다.

이 책은 문제의 타입에 따라 스텝 1, 스텝 2·3으로 나뉘어져 있습니다.

스텝 1 짚막한 내용을 대충 읽고 내용 파악을 하거나 읽으면서 답을 고른다.

350~600 자 정도.

스텝 2 조금 더 긴 읽을 거리를 읽고, 내용에 관한 몇 가지 질문에 답한다.

700~1200 자 정도.

스텝 3 보다 긴 읽을 거리에 도전한다. 1300~2000 자 정도.

이 책은 다음과 같이 사용하면 효과적입니다.

스텝 1

1. 먼저 간단한 질문 ◇가 있습니다. 읽을 거리에 대해 준비를 해 주십시오.
2. 본문은 그냥 읽을 거리, 문제 ☆을 읽고 단어를 고르는 읽을 거리, 순서를 생각하면서 읽는 읽을 거리가 있습니다. ☆의 해답은 하단에 있습니다.
3. 본문 내용에 대한 문제◆가 있습니다.

스텝 2·스텝 3

1. **Warm-up** 읽을 거리에 대해 준비를 합니다.
2. **Keywords** 단어의 의미를 확인한 뒤, 본문 내용을 예측해 보십시오.
3. 사전이나 어휘 리스트를 보지 말고 먼저 본문을 읽어 보십시오. 이해가 가지 않을 때는 두세 번 읽어 보십시오.
4. 본문을 보지 말고 **内容の問題** I 에 답해 주십시오.
5. **内容の問題** II 이후에서, 본문의 각 부분이나 전체에서 중요한 곳을 확인합니다. 필요하다면 본문을 한 번 더 읽어 봐 주십시오.
6. **言葉の問題** 에서는 본문에 나온 단어의 의미나 사용법을 확인합니다.

◎권말 자료

해 답: 스텝 1의 각과의 문제◆의 해답과 스텝 2·3 각과의 **内容の問題** **言葉の問題** 의 해답.

어휘 리스트: 일본어능력시험 1급 이상에 해당하는 어휘. 영어 번역 첨부. 고딕체는 **Keywords** .

본문 데이터: 실제 문자수 및 사용 한자 비율.

* 한자 읽는 법: 일본어능력시험 3급 수준 한자 및 『기본 한자 500 BASIC KANJI BOOK』(凡人社)에 포함된 한자 이외의 것에는 읽는 법을 달았습니다.

읽은 내용과 관련해서 자신의 생각이나 경험을 이야기하거나 문장으로 정리해보는 것도 좋은 연습이 될 것입니다. 보다 많은 일본어 문장에 익숙해지고 싶은 분, 단어를 많이 알고 싶은 분, 일본인의 사고 방식이나 일본 사회를 알 수 있는 것을 읽고 싶은 분은 꼭 이 책을 사용해 주시기 바랍니다.